

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年6月21日

計画の名称	海岸堤防等老朽化対策緊急事業		
計画の期間	平成24年度 ～ 平成27年度 (4年間)	交付対象	紋別市
計画の目標			

・紋別港北浜地区護岸の背後には民家及び水産加工場が密集しており多くの人口資産等が集積している。既存護岸は昭和47年～58年に整備され約30年が経過しているため老朽化が著しい。平成18年10月及び19年1月には大型の低気圧により、護岸から背後地への越波による被害が発生した。そのため、老朽化対策と併せて護岸天端の嵩上げを行い、再度災害の防止と機能低下による災害防止を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

・北浜地区の護岸の老朽化対策および護岸嵩上げを行い、背後地を防護する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)							
北浜地区の全体計画防護面積に占める防護済み面積により算出 (防護率の割合) = (防護済み面積) / (全体計画防護面積) (%)	44%		100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	317 百万円	A	317 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	- %

事後評価（完了評価）

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
紋別市建設部内で実施	事業終了後、平成28年6月
	公表の方法
	紋別市ホームページ

交付対象事業

A 海岸事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
1-A1-1	海岸	北海道	紋別市	直接	-	老朽化	新規	海岸堤防等老朽化対策緊急事業	護岸(改良) L=1,199m	紋別港・北浜地区						317	
小計（港湾事業）											317						
合計											317						

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・整備後約30年以上が経過し老朽化している施設を整備することにより、背後地の防護及び護岸機能が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 北浜地区の全体計画防護面積に占める防護済み面積の割合	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項(今後の方針等)					

計画の名称	海岸堤防等老朽化対策緊急事業		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成27年度 (4年間)	交付対象	紋別市

